

# 施策分析シート（平成30年度）

No1

<b>施策名</b>	観光資源の発掘とにぎわいの創出	<b>施策No</b>	06-01	<b>部課名</b>	産業経済部観光振興課		
				<b>課長名</b>	石崎	内線	460
<b>関連部課名</b>	産業経済部観光振興課						
<b>行政評価事業体系</b>	<b>分野</b>	産業革新都市					
	<b>政策</b>	06 人が集う魅力あるまちの形成					

**目的** 区内の各地域で培われてきた固有の歴史、伝統、文化、産業、下町の人情などの区の魅力を観光資源として活用するとともに、新たな観光資源の発掘に積極的に取り組む。また、集客力の高い魅力あるイベントの実施により、区内外からの誘客を促進し、にぎわいを創出する。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文		
		27年度	28年度	29年度			
	まちの魅力	2.56	2.61	2.59	荒川区は区外から人が訪れたい魅力のあるまちだと思いますか？		
標	施策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明	
		27年度	28年度	29年度	30年度見込み		目標値(38年度)
	観光イベント来場者数(千人)	118	99	116	120	147	川の手荒川まつり(28年度途中終了)シダレザクラ祭り、
							バラの市、伝統技術展、都電荒川線沿線スタンプラリー、
							産業展(29年度からモノづくり技あり市へ移行)

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	28年度	29年度	差額	行政収入	勘定科目	28年度	29年度	差額
		給与関係費	37,730	42,861		5,131		地方税	0
	物件費	14,966	20,322	5,356		国庫支出金	0	6,156	6,156
	維持補修費	0	0	0		都支支出金	2,721	3,674	953
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	16,250	15,869	381		使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	0	0	0		その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	2,721	9,830	7,109
	賞与・退職給与引当金繰入額	1,974	2,338	364		行政収支差額(a)-(b)=(c)	68,199	71,560	3,361
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	70,920	81,390	10,470		通常収支差額(c)+(d)=(e)	68,199	71,560	3,361
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	68,199	71,560	3,361
貸借対照表	勘定科目	28年度	29年度	差額	流動負債	勘定科目	28年度	29年度	差額
		収入未済	0	0		0		還付未済金	0
	流動資産					特別区債	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0		賞与引当金	1,740	2,061	321
	その他の流動資産	0	0	0		その他の流動負債	0	0	0
	有形固定資産	0	0	0		固定負債	15,187	12,690	2,497
	土地	0	0	0		特別区債	0	0	0
	建物	0	0	0		退職給与引当金	15,187	12,690	2,497
	建物減価償却累計額	0	0	0		その他の固定負債	0	0	0
	工作物等	0	0	0		負債の部合計	16,927	14,751	2,176
	工作物等減価償却累計額	0	0	0		正味財産	8,619	6,443	2,176
	無形固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	8,619	6,443	2,176
	建設仮勘定	0	0	0		負債及び正味財産の部合計	8,308	8,308	0
	その他の固定資産	8,308	8,308	0					
	資産の部合計	8,308	8,308	0					

### 財務諸表に関する特徴的事項等

行政費用として物件費や補助費等に占める割合が高くなっている。  
 物件費は前年度と比較すると4割程度増加しているが、これは主に俳句活用事業の拡大によるものである。  
 補助費等は観光イベント支援事業をはじめとした観光振興事業の中で、区民や地域団体が実施するイベント等に対し、積極的に支援を行っているためである。

## 施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>区内ににぎわいを創出するため、あらかわ遊園や都電とバラ、モノづくり、隅田川の水辺空間、俳句のまちあらかわなどの地域資源を新たな観光資源として効果的に活用しているほか、各地域団体とも連携し、質、量ともに拡大を図りながら、様々な観光イベントを開催している。</p>
課題	<p>今後、区内への更なる誘客の促進を図るためには、新たな観光資源となるような「場所」、「もの」等の発掘・育成と併せて、より魅力的なイベント等を実施していく必要がある。</p> <p>さらには、区が主体となった観光振興に加え、区民や区内事業者の観光に対する自主的な取組意欲を高めるとともに、他の自治体との広域的な連携を進め、観光振興を図ることが求められる。</p>
今後の方向性	<p>荒川区の歴史、伝統、文化遺産やあらかわ遊園、都電とバラ、モノづくりといった既存の観光資源の更なる活用に加え、新たな観光資源の発掘に積極的に取り組む。</p> <p>区にゆかりのある武将である太田道灌など新たな観光資源として発掘したものを「荒川ブランド」として育成し、観光資源の魅力向上とにぎわい創出による産業振興を図る。</p> <p>区を訪れる機会を増やすため、地域資源を活用した魅力ある観光イベントの充実に努めるとともに、区内事業者等による観光客誘客のための取組に対して支援する。</p> <p>観光資源の活用、観光イベントの実施にあたっては、近隣区とも連携し、相乗効果を高めるとともに、特別区全国連携プロジェクト等も活用し、訪れる機会の更なる拡大を図る。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
30年度	31年度	
重点的に推進	重点的に推進	<p>新たな観光資源の発掘に積極的に取り組むとともに、集客力の高い魅力あるイベントを実施していくことにより、区内外からの誘客を促進し、地域経済・産業の活性化を図ることが期待できることから、当該施策の優先度は高い。</p>

施策を構成する事務事業の分類

事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		28年度	29年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
産業観光推進事業	06-04-03	14,472	11,395	4,312	2,877	推進	推進	モノづくりのまち荒川を区内外に向け、広く周知するため、モノづくり見学・体験スポットの拡大とPRの充実を推進していく。
観光イベント支援事業	06-04-04	24,999	30,425	17,379	18,180	推進	推進	区民・事業者の自主的活動は、観光振興による地域の活性化を図る上で欠かせないものであることから、今後も関係団体等に対する支援を推進していく。
都電荒川線活用事業	06-04-06	3,198	3,235	150	41	継続	継続	沿線3区及び東京都交通局等と連携のうえ、荒川区の観光資源の一つである都電荒川線やあらかわ遊園を活用し、都電荒川線沿線地域全体の活性化を図る。
水辺空間活用事業	06-04-08	7,829	10,249	2,749	3,860	推進	継続	東京都、隅田川沿川区、関係団体等と連携のうえ、地域資源の一つである隅田川の水辺空間を活用した取組みを継続していく。
俳句活用事業	06-04-09	17,097	22,643	9,746	11,463	重点的に推進	重点的に推進	区外からの誘客を促進し、地域の活性化を図るため、「俳句のまちあらかわ」及び「奥の細道矢立初めの地あらかわ」を活用した観光振興事業を積極的に推進していく。
あらかわの伝統野菜PR事業	06-04-10	3,326	3,442	278	248	継続	継続	三河島菜の認知度を高め、区民の郷土愛の醸成や区の魅力向上を図るため、今後もこれまでの取組を継続していく。
太田道灌魅力発信事業	06-04-11	-	-	-	-	推進	推進	荒川区と太田道灌のつながりの認知度を高め、区民の郷土愛の醸成や区の魅力向上を図るため、取組を推進していく。
合計		70,921	81,389	34,614	36,669			